

栄村公共施設個別施設計画

令和 3 年 3 月

(令和 6 年 3 月改訂)

栄村

第1章 公共施設個別施設計画の概要	1
1-1 背景と目的	1
1-2 計画の位置づけ	1
1-3 計画の期間	2
第2章 公共施設の目指すべき姿	2
2-1 公共施設の目指すべき姿	2
第3章 公共施設を取り巻く現状と課題	3
3-1 人口の動向	3
3-2 公共施設の状況	4
3-3 対象施設一覧	4
3-4 公共施設配置図	9
3-5 施設関連経費の推移	10
3-6 築年別整備状況	10
3-7 今後の維持・更新コスト（従来型）の試算	11
3-8 公共施設の老朽化状況の実態	12
第4章 公共施設整備の基本的な方針	18
4-1 本計画の基本方針	18
4-2 改修等の基本方針	18
4-3 公共施設の整備水準等	20
4-4 維持管理の項目・手法等	20
第5章 施設の評価（実施手順）	21
5-1 施設評価の流れ	21
5-2 1次評価（定量的な要素による評価）	21
5-3 2次評価（定性的な要素による評価）	22
第6章 評価結果及び改修計画	24
6-1 庁舎	24
6-2 学校・保育園	24
6-3 社会教育施設等	25
6-4 観光・レクリエーション施設	26
6-5 医療・保健・福祉施設	29
6-6 消防施設	30
6-7 産業関係施設	30
6-8 その他	33
第7章 本計画の進捗管理	36
7-1 方針	36
7-2 推進体制とフォローアップ	37

第1章 公共施設個別施設計画の概要

1-1 背景と目的

全国の地方自治体では、厳しい財政状況の中、人口減少、少子高齢化のさらなる進行等により公共施設等の利用需要の変化が予想されることから、公共施設等の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図ると共に、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

栄村（以下、「本村」という。）においても、少子化、高齢化がさらに進むことが見込まれています。生産人口の減少により税収が減少する一方で、人口構成の変化に伴う社会保障費や扶助費等の増大が見込まれ、財政状況もますます厳しくなるなか、公共施設等（公共施設・インフラ施設）の老朽化は進み、施設の更新需要が高まっています。

このような背景を受けて、「栄村公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成28年度に策定し、公共施設等の統一的・一元的な維持・保全・管理に関する今後の基本方針を定めました。

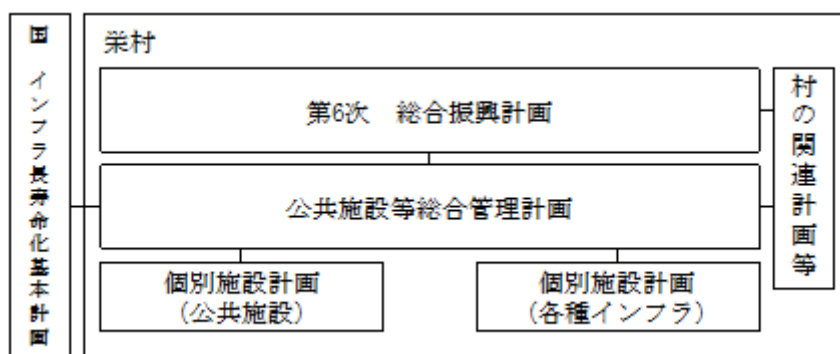
今後、総合管理計画に基づき、村が所有する全施設を対象に、各公共施設にかかるコストと利用状況の両面から各施設の課題を抽出したうえで、公共施設の質と量の最適配置や長寿命化等の公共施設マネジメントを推し進めるため、個々の施設の具体的な方向性を示した公共施設個別施設計画（以下、「本計画」という。）を策定し、持続可能なむらづくりを目指します。

1-2 計画の位置づけ

総合管理計画は、財政負担の軽減・平準化と、公共施設等の最適な配置を目標として、公共施設やインフラの適正配置や管理に関する基本方針を示した指針となる計画となっています。

本計画は、総合管理計画の目標や方針、数値目標を実現するため、村の保有する公共施設やインフラのうち、普通会計の各公共施設の具体的な取り組み方針を示した実施計画として位置付けます。

【計画の体系】



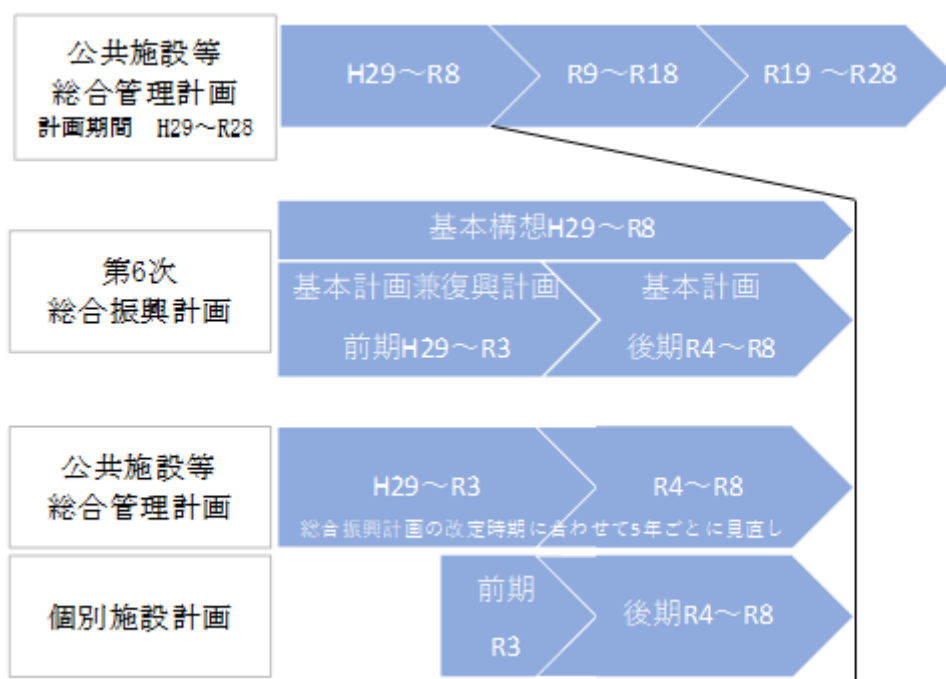
1-3 計画の期間

本計画の期間は、原則 10 年間として設定します。

なお、社会情勢や本村の政策動向等によって公共施設等を取り巻く環境は変化し得るため、村の最上位計画である総合振興計画の改訂時期を目安として、計画内容の見直しを適宜行います。

ただし、本計画は令和 2 年度に策定することから計画期間は令和 3 年度から令和 8 年度までの 6 年間となります。

なお、コストの試算については計画上のゆとりをもたせて 40 年とします。



第2章 公共施設の目指すべき姿

2-1 公共施設の目指すべき姿

(1) 安全・安心が確保された施設

公共施設は村民をはじめ多くの方が利用する施設であることから、安全・安心を第一に施設の長寿命化を含め施設の適切な維持管理や老朽施設等の改善に努めます。

(2) 快適で利用しやすい施設

バリアフリーやユニバーサルデザイン等を取り入れ、誰もが快適で使いやすい施設整備に努めます。

(3) 省エネルギーで環境に優しい施設

省エネルギーを考慮した環境にやさしい施設整備に努めます。

第3章 公共施設を取り巻く現状と課題

3-1 人口の動向

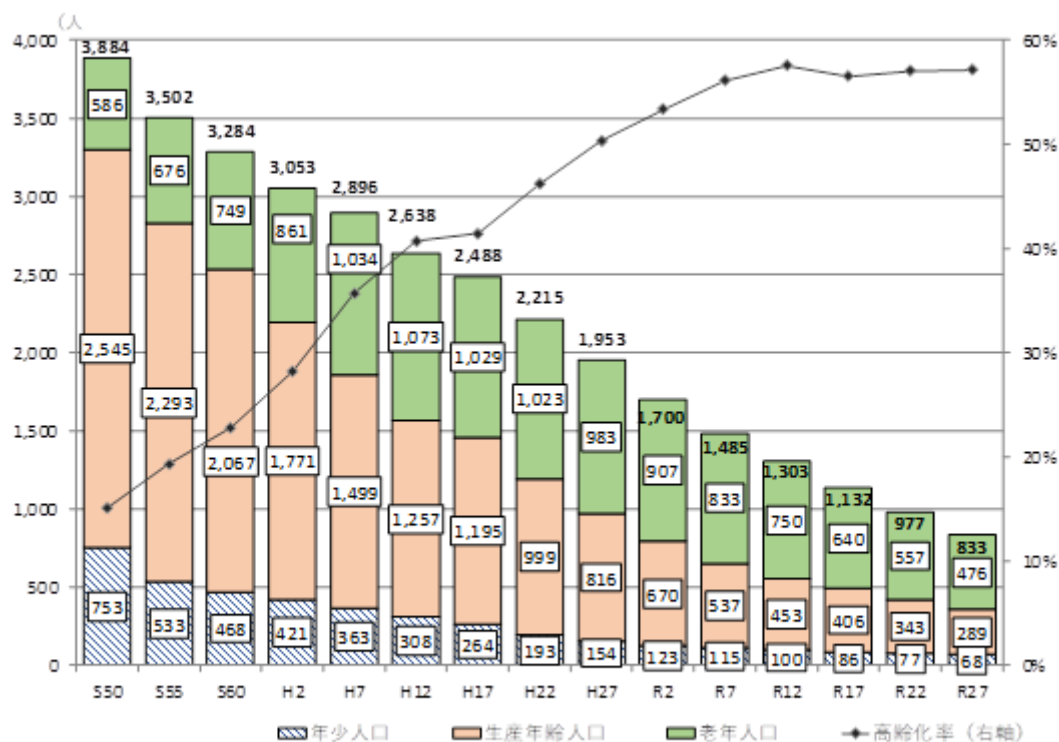
国勢調査による当村の人口の推移をみると、年々減少を続けており、平成27年の人口は1,953人、令和2年には1,700人（推計値）となり、5年間で253人減少する見込みです。

国立社会保障・人口問題研究所が平成30年3月にまとめた将来推計によると、今後も5年間で12～13%程度の人口減少が続き、令和27年（2045）年には、833人まで減少するとされています。

年齢階層別の推移では、少子高齢化が加速し、令和27年（2045）年には高齢化率（65歳以上人口割合）が57.1%と生産年齢人口（15～64歳）の割合34.6%を大きく上回り、年少人口割合も8.2%まで減少する見込みです。

老年人口と生産年齢人口の比率では1.65：1になるため、1.65人の高齢者を1人で支えることになり、社会保障関係費の財政負担の増加や、少子化にともなう学校施設など公共施設等の利用需要も変化してくるものと考えられます。

【当村の将来推計人口】



（資料）総務省統計局「国勢調査」、長野県「毎月人口変動調査」、社人研「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」

3-2 公共施設の状況

本村が保有する公共施設全体の数量は、令和2年度（2020年度）時点で106施設（延床面積45,805㎡）です。

延床面積でみると、観光・レクリエーション施設が27.1%と最も保有量が多く、次いで学校・保育園施設25.0%、産業関係施設13.9%、庁舎施設11.6%の順に多くなっています。

施設群	施設棟数	延床面積	構成比
庁舎	2	5,333	11.6%
学校・保育園	9	11,444	25.0%
社会教育施設	9	3,291	7.2%
観光・レクリエーション施設	39	12,416	27.1%
医療・保健・福祉施設	7	3,505	7.7%
産業関係施設	16	6,357	13.9%
消防施設	1	-	-
その他	23	3,458	7.6%
合計	106	45,805	100%

※消防施設の延床面積は庁舎を含む

3-3 対象施設一覧

本計画では公共施設等のうち公共施設（公共建築物ただし、公営住宅は除く）を対象とします。

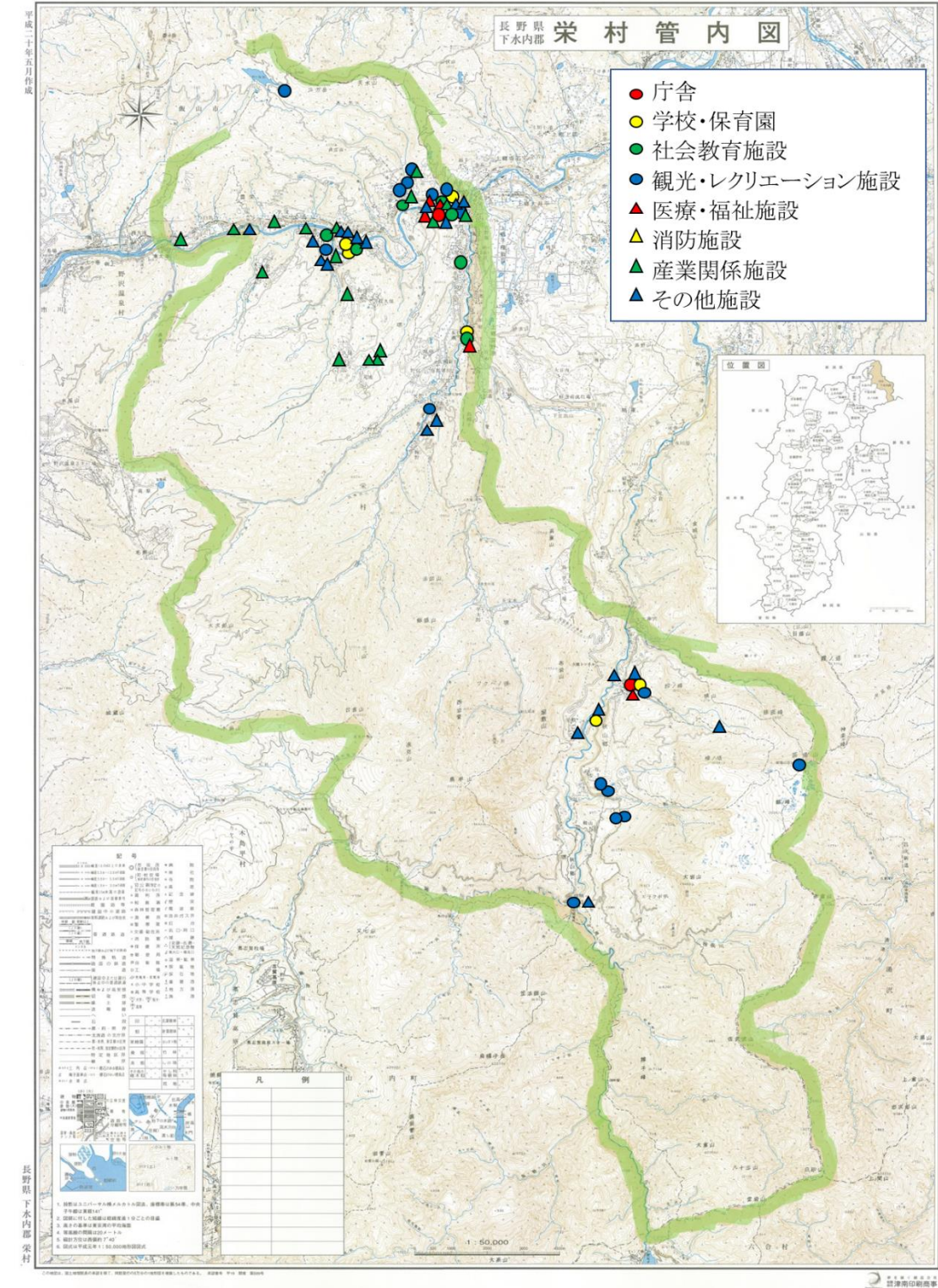
大分類	施設NO	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(㎡)
庁舎	1	栄村役場	本庁舎	2004	RC	4,341
	2	秋山郷総合センター	役場支所、集会所他	1996	W	992
学校・保育園	3	栄小学校	校舎	1991	RC	2,640
			体育館	1989	RC	1,730
			プール管理棟	1992	RC	89
	4	秋山小学校	校舎	1982	RC	1,500
	5	栄中学校	校舎	1977	RC	2,243
			体育館	1978	RC	2,223
	6	北信保育園	保育所	1982	RC	599
	7	東部保育園	保育所	1983	RC	420
	8	秋山保育園 (栄村秋山郷総合センター内)	保育所	1996	RC	支所を含む

社会教育施設	9	図書室（栄村役場内）	図書室	2004	RC	135
	10	文化会館（栄村役場内）	文化会館	2004	RC	421
	11	歴史文化館	歴史文化館	1960	W	397
	12	農村広場	管理棟・トイレ	1993	W	47
			休憩所	1998	W	58
	13	東部社会体育館	体育館	1985	RC	1,472
	14	箕作集落センター	箕作集落センター	2011	W	225
	15	青倉地区集会所	青倉地区集会所	2012	W	263
観光・レクリエーション施設	16	森地区集会所	森地区集会所	2012	W	272
	17	小赤沢休憩所	公衆浴場、便所	1985	W	207
			その他	1985	W	199
			渡廊下	1985	W	22
	18	上野原休憩所（公民館 1 階部分）	休憩所、ロッジ	1997	W	49
	19	野外レク施設管理棟（栃川高原）	管理棟・トイレ	1999	W	129
	20	栃川台地休憩所	休憩所、ロッジ	1999	W	73
	21	保養センター雄川閣	保養所、宿泊所	1986	W	787
	22	のよさの里宿泊施設	保養所、宿泊所	1988	W	365
			渡廊下	1988	W	761
			車庫	1989	W	40
			保養所、宿泊所	1988	W	331
			渡廊下	1988	W	181
			公衆浴場、便所	1988	W	22
			公衆浴場、便所	1988	W	43
			その他	1988	W	133

23	トマトの国宿泊施設	保養所、宿泊所	1989	RC	2,000
		新館	1997	RC	528
24	北野体験交流センター	1 階	1995	RC	264
		2 階	1996	RC	299
		温泉棟	1996	S	529
		宿泊棟	1996	W	431
		いこいの休憩所(東屋)	1996	W	20
		チップボイラー管理棟	2014	S	42
25	野々海高原野外レク施設	倉庫	1986	W	23
		便所(棟)	1985	W	12
		屋外調理施設	1986	W	40
		管理事務所	1992	W	119
26	苗場山自然体験交流センター	宿泊施設	1997	W	232
27	百合居温泉仮設浴場	公衆浴場	1997	W	100
28	さかえ倶楽部スキー場	センターハウス	1997	RC	1,639
		センターハウス車庫	2011	S	108
		センターハウス車庫	2004	S	50
		オートキャンプ 場管理棟	1997	W	58
29	物産館	物産館	1993	W	681
30	森宮野原駅交流館	森宮野原駅交流館	2004	W	352
31	絵手紙收藏館	展示館 (1 号館)	2007	W	258
		展示館 (2 号館)	2010	W	336
		事務所	2007	RC	492
32	森駅前複合施設「絆」	森駅前複合施設「絆」	2015	W	462

医療・保健・福祉施設	33	診療所	診療所	1980	RC	631
	34	秋山診療所 (栄村秋山郷総合センター内)	診療所	1996	RC	支所に含む
	35	老人福祉センター	老人福祉施設	1986	RC	527
	36	高齢者総合福祉センター	福祉施設	1994	RC	1,615
			車庫	1994	S	236
	37	高齢者生きがいセンター	福祉施設	2000	RC	418
			車庫	2016	S	79
消防施設	38	飯山消防署栄分署 (栄村役場内)	消防施設	2004	RC	本庁舎に含む
産業関係施設	39	農産物処理加工施設 (トマト苑)	共同作業所	1989	RC	345
	40	農林産物加工所(中条)	加工所	1998	W	341
	41	白鳥就業施設(新)	就業施設	1986	S	692
	42	菅沢農作業準備休憩所	休憩所	1995	W	138
	43	菅沢堆肥センター	堆肥製造施設	2000	W	816
	44	菅沢堆肥センター2号棟	堆肥製造施設	2008	W	596
	45	平滝育苗施設	倉庫	2013	S	40
	46	泉平育苗施設	倉庫	2013	S	40
	47	月岡育苗施設	倉庫	2013	S	66
	48	大久保育苗施設	倉庫	2013	S	80
	49	がんばろう栄村店	がんばろう栄村店	2013	S	234
	50	穀類乾燥調製施設	穀類乾燥調製施設	2014	S	635
	51	木質チップ製造施設	木質チップ製造施設	2015	S	215
	52	農産物等販売施設	農産物等販売施設	2015	W	287
	53	畜産共同利用施設	共同牛舎	2015	S	472

	54	貸工場	天然水製造工場	2016	S	1,361
その他	55	内科医師住宅(新)	住宅	2009	W	140
	56	歯科医師住宅	住宅	1978	W	126
	57	栄村役場重機車庫	車庫	2004	S	230
	58	東部地区重機格納庫	車庫	2007	S	175
	59	秋山地区重機格納庫	車庫	1981	S	135
	60	横倉地区重機格納庫	車庫	1989	S	140
	61	横倉新重機格納庫	車庫	1985	S	174
	62	西部重機格納庫	車庫	1981	S	152
	63	西部スノーステーション	車庫	2019	S	191
	64	テニスコート管理棟	管理事務所	1999	W	66
	65	屋敷公衆トイレ(兼バス停)	公衆トイレ	2013	W	15
	66	切明公衆トイレ	公衆トイレ	1979	W	27
	67	苗場山公衆トイレ	公衆トイレ	1994	W	17
	68	北野・中野公衆トイレ	公衆トイレ	2018	W	12
	69	田舎暮らし体験住宅	住宅	1972	W	162
	70	秋山郷保存民家	保存民家	1900	W	130
	71	秋山小教員住宅屋敷1号	住宅	1982	W	124
	72	横倉教員住宅2戸建	住宅	2013	W	153
			車庫	2013	RC	118
	73	横倉教員住宅6戸建	住宅	2013	W	400
			車庫	2013	RC	187
	74	白鳥教員住宅5戸建	住宅	2013	W	397
			車庫	2013	RC	187



3-5 施設関連経費の推移

本村の公共施設関連経費の推移は、下表のとおりです。施設整備費では、平成 27 年度に小中学校体育館の耐震改修等、28 年度に貸工場の建設、平成 30 年に西部スノーステーション建設、平成 31 年に小学校エアコン設置・トイレ改修を行っています。

維持修繕費と光熱水費・委託費を含めた公共施設関連経費は、過去 5 年間の平均が約 2.6 億円となっています。

単位：千円

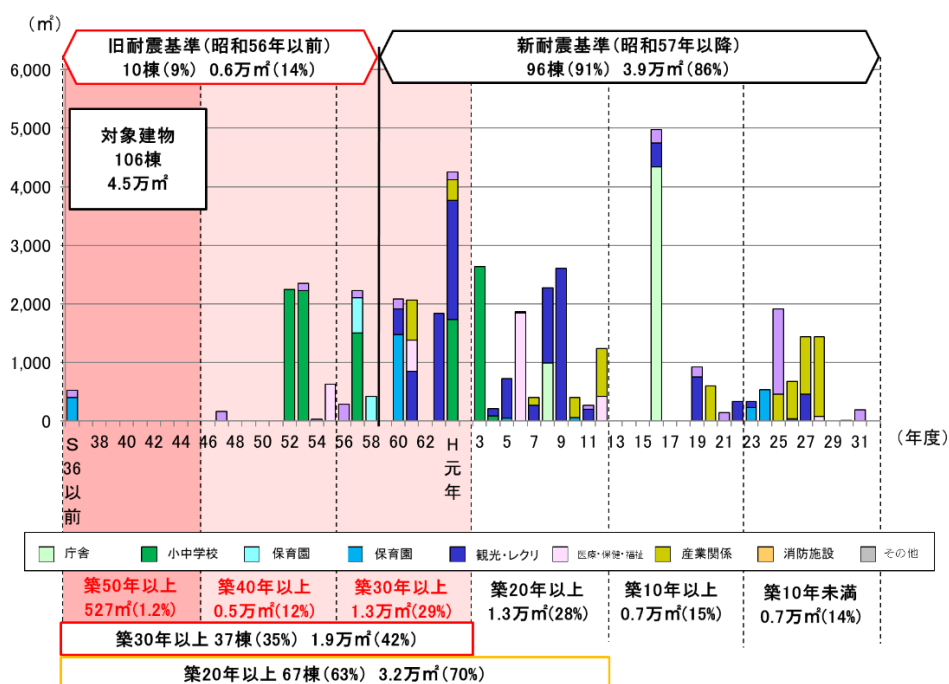
年度 経費	H27	H28	H29	H30	H31
施設整備費	178,663	343,070	69,640	144,449	154,358
維持修繕費	13,897	22,115	13,043	12,372	18,020
委託費	17,696	19,536	42,530	74,210	58,350
光熱水費	22,859	21,878	23,577	24,328	26,746
合計	233,115	406,599	148,790	255,359	257,475

3-6 築年別整備状況

築年次別の整備状況は下図に示すとおりで、新耐震基準により建築された建物は、延べ床面積で全体の 86%（棟数では全体の 91%）です。旧耐震基準（昭和 56 年以前）により建築された建物は延べ床面積で全体の 14%（棟数では 9%）で、栄中学校の校舎及び体育館は耐震補強工事が完了しています。

築年数では、築後 20 年以上の建物が全体の 70%あり、特に学校・保育園、観光レクリエーション施設は、適切な修繕や改修が必要な状況となっています。

【 築年別整備状況 】



3-7 今後の維持・更新コスト（従来型）の試算

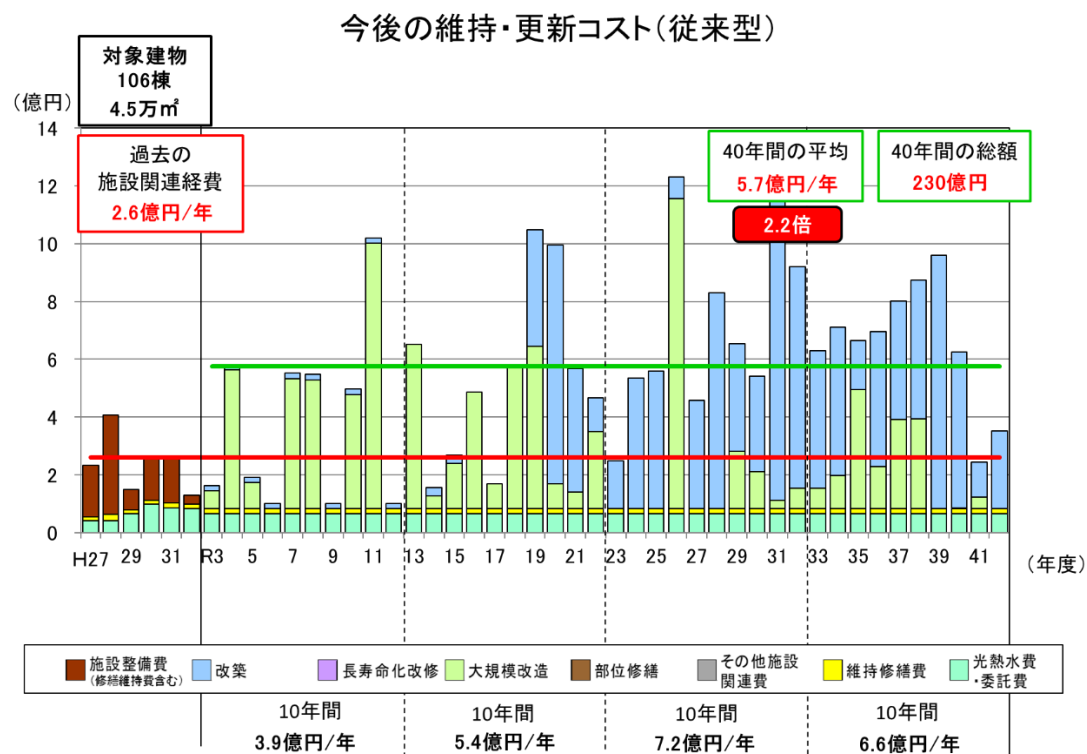
公共施設関連経費について、築後 30 年で大規模改修を行い、築後 60 年で改築する従来の考え方で公共施設を維持管理し続けた場合、令和 3 年度から 40 年間で必要となる維持・更新コストの総額は 230 億円、年平均では 5.7 億円となり過去の施設関連経費の 2.2 倍となります。

特に令和 23 年以降、改築が必要な施設が増加するため施設関連経費は、年平均 6.9 億円を超える維持・更新コストが見込まれます。

近年の厳しい財政状況を踏まえると、従来の考え方にに基づく公共施設の維持管理が極めて困難であり、対応策の検討が必要です。

【今後の維持・更新コスト（従来型）試算条件】

項目	内容	周期	改修 期間	単価 (円/㎡)
改築	施設の建替に要する経費	60 年	2 年	360,000
大規模改修	不具合発生後に行う経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事	30 年	1 年	216,000
維持修繕費	維持修繕に要する費用	毎年	過去 5 年平均	
光熱水費・委託費	光熱水費や維持管理に係る委託費用	毎年	過去 5 年平均	



3-8 公共施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性及び長寿命化の判定

本計画策定段階においては、今後の維持・更新コストの試算における区分を「試算上の区分」として設定しています。構造や耐震基準、履歴調査、現地調査等の結果を基に、下表により長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しています。

工事実施段階においては、躯体の詳細な調査結果(コンクリート圧縮強度等)、及び施設の重要性や利用状況等の観点から総合的に検討した上で「長寿命化」または「改築」を最終的に判断していくことになります。

【試算上の区分】

構造	耐震基準 ※1	耐震補強等	試算上の区分	備考
R C (鉄筋コンクリート造)	新	－	長寿命	
S R C (鉄骨鉄筋コンクリート造)	旧	済	長寿命	※1
S (鉄骨造)		未	要調査・改築	耐用年数で改築
C B (コンクリートブロック造)	新	－	長寿命	
	旧	済	長寿命	
		未	要調査・改築	耐用年数で改築
W (木造、軽量鉄骨造、小規模建物等含む)	新	－	改築	
	旧	－		

※1 耐震基準

新耐震基準：1981(昭和56)年6月1日以降の建築確認において適用されている基準

旧耐震基準：その前日まで適用されていた基準

(2) 主要構造部の劣化状況の把握及び健全度の算定

建物の主要構造部の劣化状況を把握するため、「屋根・屋上」、「外壁」は現地において目視点検を行い、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」については全面的な改修からの経過年数を基本に、以下に示すとおり評価を行い、健全度合いを点数化しています。

①評価基準

【屋根・屋上、外壁】		【内部仕上、電気設備、機械設備】	
○目視による評価		○経過年数による評価	
評価	基準	評価	基準
良好	A 概ね良好	良好	A 20年未満
	B 部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)		B 20年以上~40年未満
	C 広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)		C 40年以上~
劣化	D 早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等	劣化	D 経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

②健全度の算定

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

部位	コスト配分
屋根・屋上	8.5
外壁	28.7
内部仕上	37.3
電気設備	13.3
機械設備	12.2

100.0

健全度計算式 (部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 100

(3) 劣化状況調査結果

基準 2020														A : 概ね良好	C : 広範囲に劣化					
														B : 部分的に劣化	D : 早急に対応する必要がある					
建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					健全度 (100点満点)
通し 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備		
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強 度(N/ ㎡)						試算上 の区分	
1	栄村役場	本庁舎	RC	3	4,341	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	A	A	A	91
2	秋山郷総合センター	役場支所、集 会所等	W	2	992	1996	H8	24	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
3	栄小学校	校舎	RC	3	2,640	1991	H3	29	新	-	-			長寿命	B	B	A	B	B	84
4	栄小学校	体育館	RC	1	1,730	1989	H元	31	新	-	-			長寿命	B	A	A	B	B	92
5	栄小学校	プール管理棟	RC	1	89	1992	H4	28	新	-	-			長寿命	B	C	C	B	B	52
6	秋山小学校	校舎	RC	2	1,500	1982	S57	38	新	-	-			長寿命	C	C	B	B	B	62
7	栄中学校	校舎	RC	3	2,243	1977	S52	43	旧	済	済	21		長寿命	B	B	A	C	C	75
8	栄中学校	体育館	RC	1	2,223	1978	S53	42	旧	済	済	21		長寿命	B	B	A	C	C	75
9	北信保育園	保育所	RC	2	599	1982	S57	38	新	-	-			長寿命	B	B	A	B	B	84
10	東部保育園	保育所	RC	2	420	1983	S58	37	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
11	秋山保育園(秋山郷 総合センター内)	保育所	W	1	0	1996	H8	24	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
12	図書室(栄村役場内)	図書室	RC	1	0	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	A	A	A	91
13	文化会館(栄村役場 内)	栄村文化会 館	RC	1	0	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	A	A	A	91
14	栄村歴史文化館	栄村歴史文 化館	W	2	397	1960	S35	60	旧	済	済	25		改築	B	B	B	B	B	75
15	農村広場	管理棟・トイレ	W	1	47	1993	H5	27	新	-	-			改築	C	B	B	B	B	72
16	農村広場	休憩所	W	1	58	1998	H10	22	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
17	東部社会体育館	体育館	RC	1	1,472	1985	S60	35	新	-	-			長寿命	B	C	B	B	B	65
18	箕作集落センター	箕作集落セ ンター	W	2	225	2011	H23	9	新	-	-			改築	B	B	A	A	A	91
19	青倉地区集会所	青倉地区集 会所	W	2	263	2012	H24	8	新	-	-			改築	B	B	A	A	A	91
20	森地区集会所	森地区集會 所	W	2	272	2012	H24	8	新	-	-			改築	B	B	A	A	A	91
21	小赤沢休憩所	公衆浴場、便 所	W	1	207	1985	S60	35	新	-	-			改築	B	C	B	B	B	65
22	小赤沢休憩所	その他	W	2	199	1985	S60	35	新	-	-			改築	B	C	B	B	B	65
23	小赤沢休憩所	渡廊下	W	1	22	1985	S60	35	新	-	-			改築	B	C	B	B	B	65

A : 概ね良好

C : 広範囲に劣化

B : 部分的に劣化

D : 早急に対応する必要がある

基準 2020

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					健全度 (100点満点)
通し 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強 度(N/㎡)	試算上 の区分						
24	上野原休憩所(公民館1階部分)	休憩所、ロッジ	W	1	49	1997	H9	23	新	-	-			改築	B	B	A	B	B	84
25	野外レク施設管理棟(栃川高原)	管理棟・トイレ	W	1	129	1999	H11	21	新	-	-			改築	C	C	C	B	B	49
26	栃川台地休憩所	休憩所、ロッジ	W	1	73	1999	H11	21	新	-	-			改築	C	C	C	B	B	49
27	保養センター雄川閣	保養所、宿泊所	W	2	787	1986	S61	34	新	-	-			改築	B	B	C	C	C	53
28	のよさの里宿泊施設	保養所、宿泊所	W	1	365	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
29	のよさの里宿泊施設	渡廊下	W	1	761	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	-	B	-	75
30	のよさの里宿泊施設	車庫	W	1	40	1989	H元	31	新	-	-			改築	B	B	-	B	-	75
31	のよさの里宿泊施設	保養所、宿泊所	W	1	331	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
32	のよさの里宿泊施設	渡廊下	W	1	181	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	-	B	-	75
33	のよさの里宿泊施設	公衆浴場、便所	W	1	22	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
34	のよさの里宿泊施設	公衆浴場、便所	W	1	43	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
35	のよさの里宿泊施設	その他	W	1	133	1988	S63	32	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
36	トマトの国宿泊施設	保養所、宿泊所	RC	3	2,000	1989	H元	31	新	-	-			長寿命	B	C	B	B	B	65
37	トマトの国宿泊施設	新館	RC	3	528	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	C	B	B	B	65
38	北野体験交流センター	本館1階	RC	1	264	1995	H7	25	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
39	北野体験交流センター	本館2階	RC	1	299	1996	H8	24	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
40	北野体験交流センター	温泉棟	S	1	529	1996	H8	24	新	-	-			長寿命	C	C	B	B	B	62
41	北野体験交流センター	宿泊棟	W	2	431	1996	H8	24	新	-	-			改築	B	A	B	B	B	82
42	北野体験交流センター	いこいの休憩所(東屋)	W	1	20	1996	H8	24	新	-	-			改築	B	-	-	-	-	75
43	北野体験交流センター	チップボイラー管理棟	S	1	42	2014	H26	6	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100
44	野々海高原野外レク施設	倉庫	W	1	23	1986	S61	34	新	-	-			改築	C	B	B	C	C	63
45	野々海高原野外レク施設	便所(棟)	W	1	12	1985	S60	35	新	-	-			改築	C	C	-	-	-	40
46	野々海高原野外レク施設	屋外調理施設	W	1	40	1986	S61	34	新	-	-			改築	C	B	-	C	-	60
47	野々海高原野外レク施設	管理事務所	W	2	119	1992	H4	28	新	-	-			改築	C	B	B	B	B	72
48	苗場山自然体験交流センター	宿泊施設	W	1	232	1997	H9	23	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
49	百合居温泉仮設浴場	公衆浴場	W	1	100	1997	H9	23	新	-	-			改築	B	C	B	B	B	65
50	さかえ倶楽部スキー場	センターハウス	RC	2	1,639	1997	H9	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75
51	さかえ倶楽部スキー場	車庫	S	1	108	2011	H23	9	新	-	-			長寿命	A	A	-	A	-	100
52	さかえ倶楽部スキー場	車庫	S	1	50	2004	H16	16	新	-	-			長寿命	B	B	-	A	-	82
53	さかえ倶楽部スキー場	オートキャンプ場管理棟	W	1	58	1997	H9	23	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
54	物産館	物産館	W	2	681	1993	H5	27	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75
55	森宮野原駅交流館	森駅交流館	W	2	352	2004	H16	16	新	-	-			改築	B	B	A	A	A	91
56	絵手紙収蔵館	展示館(1号館)	W	2	258	2007	H19	13	新	-	-			改築	B	B	A	A	A	91

A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化
 D : 早急に対応する必要がある

基準 2020

建物基本情報									構造躯体の健全性					劣化状況評価						健全度 (100点満点)
通し 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備		
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強 度(N/ ㎡)						試算上 の区分	
57	絵手紙収蔵館	展示館(2号館)	W	3	336	2010	H22	10	新	-	-		改築	B	B	A	A	A	91	
58	絵手紙収蔵館	事務所	RC	3	492	2007	H19	13	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	A	100	
59	森駅前複合施設「絆」	森駅前複合施設「絆」	W	2	462	2015	H27	5	新	-	-		改築	A	A	A	A	A	100	
60	診療所	診療所	RC	2	631	1980	S55	40	旧	-	-		要調査	B	C	B	C	C	56	
61	秋山診療所(秋山郷総合センター内)	秋山診療所	RC	1	0	1996	H8	24	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
62	栄村老人福祉センター	老人福祉施設	RC	2	527	1986	S61	34	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
63	高齢者総合福祉センター	福祉施設	RC	2	1,615	1994	H6	26	新	-	-		長寿命	A	C	B	B	B	67	
64	高齢者総合福祉センター	車庫	S	1	236	1994	H6	26	新	-	-		長寿命	B	C	-	B	-	55	
65	高齢者生きがいセンター	福祉施設	RC	2	418	2000	H12	20	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
66	高齢者生きがいセンター	車庫	S	1	79	2016	H28	4	新	-	-		長寿命	B	B	-	A	-	82	
67	飯山消防署栄分署(栄村役場内)	消防施設	RC	1	0	2004	H16	16	新	-	-		長寿命	B	B	A	A	A	91	
68	農産物処理加工施設(トマト苑)	共同作業所	RC	2	345	1989	H元	31	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
69	栄村農林産物加工所(中条)	加工所	W	1	341	1998	H10	22	新	-	-		改築	B	B	B	B	B	75	
70	白鳥就業施設(新)	就業施設	S	1	692	1986	S61	34	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
71	菅沢農作業準備休憩所	休憩所	W	2	138	1995	H7	25	新	-	-		改築	B	C	B	B	B	65	
72	菅沢堆肥センター	堆肥製造施設	W	1	816	2000	H12	20	新	-	-		改築	B	-	-	B	-	75	
73	菅沢堆肥センター2号棟	堆肥製造施設	W	1	596	2008	H20	12	新	-	-		改築	B	-	-	B	-	75	
74	平滝育苗施設	倉庫	S	1	40	2013	H25	7	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	-	100	
75	泉平育苗施設	倉庫	S	1	40	2013	H25	7	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	-	100	
76	月岡育苗施設	倉庫	S	1	66	2013	H25	7	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	-	100	
77	大久保育苗施設	倉庫	S	1	80	2013	H25	7	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	-	100	
78	がんばろう栄村店	がんばろう栄村店	S	2	234	2013	H25	7	新	-	-		長寿命	B	B	A	A	A	91	
79	穀類乾燥調製施設	穀類乾燥調製施設	S	1	635	2014	H26	6	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	A	100	
80	木質チップ製造施設	木質チップ製造施設	S	1	215	2015	H27	5	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	A	100	
81	農産物等販売施設	農産物等販売施設	W	2	287	2015	H27	5	新	-	-		改築	A	A	A	A	A	100	
82	畜産共同利用施設	共同牛舎	S	1	472	2015	H27	5	新	-	-		長寿命	A	-	-	A	-	100	
83	貸工場	天然水製造工場	S	2	1,361	2016	H28	4	新	-	-		長寿命	A	A	A	A	A	100	
84	内科医師住宅(新)	住宅	W	2	140	2009	H21	11	新	-	-		改築	B	B	B	B	B	75	
85	歯科医師住宅	住宅	W	2	126	1978	S53	42	旧	-	-		改築	B	B	C	C	C	53	
86	栄村役場重機格納庫	車庫	S	1	230	2004	H16	16	新	-	-		長寿命	B	B	A	A	A	91	
87	東部地区重機格納庫	車庫	S	1	175	2007	H19	13	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
88	秋山地区重機格納庫	車庫	S	1	135	1981	S56	39	旧				長寿命	C	B	B	B	B	72	
89	横倉地区重機格納庫	車庫	S	1	140	1989	H元	31	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
90	横倉新重機格納庫	車庫	S	1	174	1985	S60	35	新	-	-		長寿命	C	C	C	C	C	40	
91	西部重機格納庫	車庫	S	1	152	1981	S56	39	旧	-	-		長寿命	C	C	C	C	C	40	

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

基準 2020

建物基本情報									構造躯体の健全性						劣化状況評価						健全度 (100点満点)
通し 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備		
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強 度(N/ ㎡)	試算上 の区分							
92	西部スノーステーショ ン	車庫	S	1	191	2019	H31	1	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
93	テニスコート管理棟	管理事務所	W	2	66	1999	H11	21	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75	
94	屋敷公衆トイレ(兼バス 停)	公衆トイレ	W	1	15	2013	H25	7	新	-	-			改築	A	A	A	A	A	100	
95	切明公衆トイレ	公衆トイレ	W	1	27	1979	S54	41	旧	-	-			改築	B	B	B	C	C	66	
96	苗場山公衆トイレ	公衆トイレ	W	1	17	1994	H6	26	新	-	-			改築	B	C	B	B	B	65	
97	北野・中野公衆トイレ	公衆トイレ	W	1	12	2018	H30	2	新	-	-			改築	A	A	A	A	A	100	
98	田舎暮らし体験住宅	住宅	W	2	162	1972	S47	48	旧	-	-			改築	C	B	B	C	C	63	
99	秋山郷保存民家	保存民家	W	1	130	1900	S-25	##	旧	-	-			改築	B	B	D	D	-	37	
100	秋山小教員住宅屋敷 1号	住宅	W	2	124	1982	S57	38	新	-	-			改築	B	B	B	B	B	75	
101	横倉教員住宅2戸建	住宅	W	1	153	2013	H25	7	新	-	-			改築	A	A	A	A	A	100	
102	横倉教員住宅2戸建	車庫	RC	1	118	2013	H25	7	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
103	横倉教員住宅6戸建	住宅	W	2	400	2013	H25	7	新	-	-			改築	A	A	A	A	A	100	
104	横倉教員住宅6戸建	車庫	RC	1	187	2013	H25	7	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
105	白鳥教員住宅5戸建	住宅	W	2	397	2013	H25	7	新	-	-			改築	A	A	A	A	A	100	
106	白鳥教員住宅5戸建	車庫	RC	1	187	2013	H25	7	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	

(4) 今後の維持・更新コストの試算（長寿命化型）

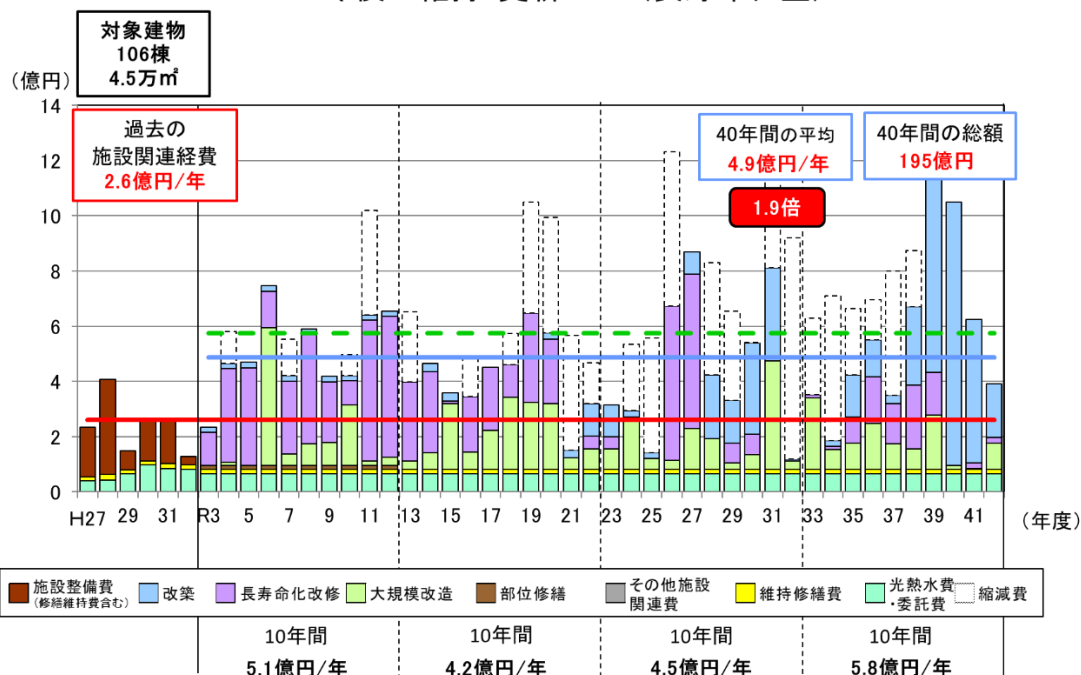
今後公共施設の建替えによる費用集中を避け、将来の費用を縮減していくため、長寿命化改修により 80 年に建物を長寿命化した場合、今後 40 年間の維持・更新コストは総額 195 億円（4.9 億円／年）となり、従来の建替え中心の場合の 230 億円（5.7 億円／年）より総額 35 億円（0.8 億円／年）、約 15%の縮減となります。

しかし、直近 5 年間の施設整備費 2.6 億円／年を大きく超過するため、今後の厳しい財政状況に対応するためには、民間活力の導入、公共施設の統廃合など総資産量の適正化の検討が必要となります。

【今後の維持・更新コスト（長寿命化型）試算条件】

項目	内容	周期	改修期間	単価 (円／㎡)
改築	施設の建替えに要する経費	80 年	2 年	360,000
大規模改修	不具合が軽微な段階から行う改修工事	20 年 60 年	1 年	90,000
長寿命化改修	機能回復工事に加え、耐久性を高め、社会的要求に対応するための機能向上工事	40 年	2 年	216,000
部位改修	部位ごとに行う改修		1 年	部位毎に設定
維持修繕費	維持修繕に要する費用	毎年	過去 5 年平均	
光熱水費・委託費	光熱水費や維持管理に係る委託費用	毎年	過去 5 年平均	

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



第4章 公共施設整備の基本的な方針

4-1 本計画の基本方針

本計画の上位計画となる「公共施設等総合管理計画」の基本方針、施設類型別方針を受け継ぎ、基本方針を次のとおり定めます。

＜方針1＞ 予防保全による長寿命化の推進
公共施設の安全性を長期にわたって確保するとともに、財政負担の軽減・平準化を図るため、従来の「事後保全型」 ¹ の管理から「予防保全型」 ² の管理へ可能な範囲で転換し、長寿命化改修の整備手法を取り入れることにより、長寿命化を推進します。
公共施設の長寿命化改修にあたっては、財政状況を踏まえて、施設利用環境の質的向上や地域の防災拠点としての機能維持など長期的な社会ニーズの変化に柔軟に対応可能で、将来容易に機能の転用などが図れる手法等を検討します。また、ライフサイクルコスト ³ を考慮し総合的なコスト削減に向けた改修計画を検討します。
＜方針2＞施設管理・運営の適正化
公共施設の整備や維持管理・運営については、効果的・効率的な村民サービスの提供とライフサイクルコストの縮減など財政負担の軽減を図るため、PPP ⁴ ・PFI ⁵ など民間活力の導入を検討します。
「予防保全型」の管理を効果的に推進するため、定期的な点検・調査等を実施し、維持保全に必要なデータの管理方法を定め、工事改修履歴の作成など、保全に係る情報整理を行います。
＜方針3＞施設総量・配置の適正化
公共施設の長寿命化改修時や改築時には、今後の人口の減少に応じて減築する等規模縮減を図ることや、地域に必要な機能配置など他施設との複合化を検討します。

1 事後保全とは、経年劣化（通常の使用による損耗）による不具合や故障が明らかになった後で原状回復のための修繕を行うこと。

2 予防保全とは、定期点検の結果、予想される不具合に対して事前に対処し、建物の安全確保（事故防止）や機能維持（劣化防止）を図り、使用時の故障などを未然に防ぐこと。

3 ライフサイクルコストとは、建物の生涯（企画から設計・建設・管理運営・修繕・解体までのライフサイクル）に発生する全ての経費のこと。

4 PPP とは、Public Private Partnership の略。民間資金やノウハウを生かして行政と民間が相互に連携してサービスを提供したり、協働して課題を解決することであり、官民連携ともいう。

5 PFI とは、Private Finance Initiative の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービス向上を図る公共事業の手法のこと。

4-2 改修等の基本方針

（1）長寿命化改修の方針

中長期的な維持・更新等に係る財政負担の軽減・平準化を実現するため、適切な時期に改修を行えるよう、築年数に応じた長寿命化改修の方針を設定します。

ただし、築後40年間を経過した建物や、老朽化が著しい建物については、長寿命化改修を行うことによりかえって財政負担が増加する可能性があることから、原則長寿命化を行わず、財政状況や劣化状況を考慮し必要な改修を行います。

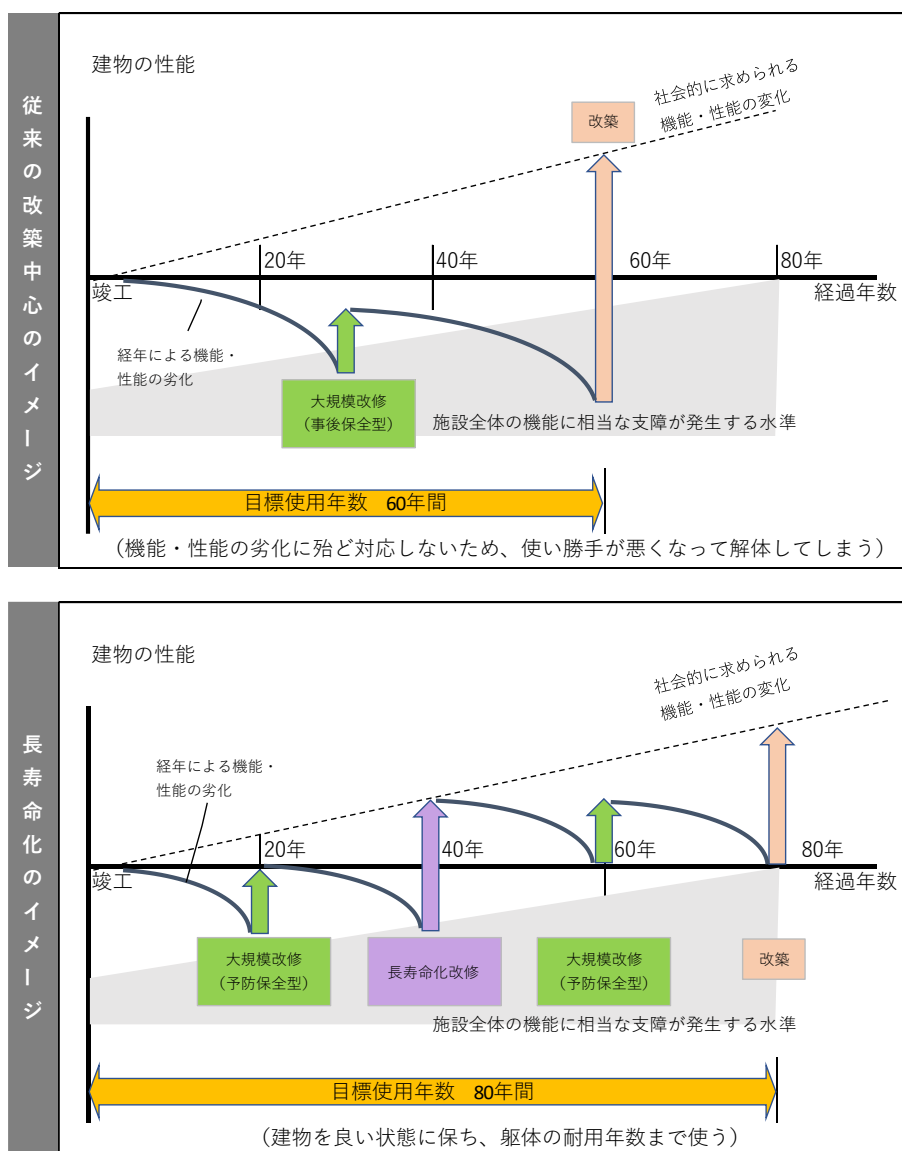
（2）目標使用年数及び改修周期の設定

「建築物の耐久計画に関する考え方（社）日本建築学会」による構造ごとの主要な

建物の目標耐用年数を参考に、本計画の対象とする建築物の目標使用年数、改修周期を以下のとおり設定し、建物の劣化状況、改修履歴、財政負担の軽減・平準化の観点から、適切な時期に適正な維持管理、長寿命化改修等を行います。

建築物の構造			建築物の耐久計画における目標耐用年数	目標耐用年数	大規模改修の周期	長寿命化改修の周期
鉄筋鉄骨コンクリート造・鉄筋コンクリート造	高品質		80～120 年	80 年	築後 20 年 60 年	築後 40 年
	普通品質		50～80 年			
鉄骨造	重量鉄骨	高品質	80～120 年	80 年		
		普通品質	50～80 年			
ブロック造・れんが造			50～80 年	60 年	築後 30 年	—
木造			50～80 年	60 年		

【改築中心から長寿命化への転換イメージ】



4-3 公共施設の整備水準等

(1) 耐久性の向上

① 躯体

工事実施段階においては詳細調査を実施し劣化状況に応じた適切な補修を実施します。

- ・ ひび割れ補修（被覆工法、注入工法、充填工法）等
- ・ 断面修復（左官工法、吹付工法）等

② 屋根・屋上、外壁等

躯体や建物内部への漏水による耐久性への影響が大きいため、防水性及び耐久性の高い材料を使用します。

(2) 機能性の向上

多くの人が使用する公共施設であるため、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れた機能的な内装や設備を選定します。また、用途やレイアウトの変更への対応も考慮します。

(3) 環境性の向上

断熱性の高い材料の使用や再生エネルギーを導入し、省エネルギー化を図ります。

【改修時の整備水準例】

部位	対応	具体例
躯体	躯体の状況に応じた補修（ひび割れ対策、中性化対策）	補修材の注入、表面処理工法、断面修復工法等
屋根・屋上	防水性および耐久性の高い材料の導入	ガルバリウム鋼板屋根、屋上断熱アスファルト防水改修等
外部（外壁、外部開口部等）	耐久性および断熱性の高い材料の導入	フッ素塗料等 複層ガラス、断熱材等
外部（外壁、外部開口部等）	レイアウト変更可能な内装の導入	可動式間仕切り等
電気設備	省エネ効果の高い電気設備の導入、再生可能エネルギーの導入	電灯のLED化、太陽光エネルギー発電等
機械設備	バリアフリー/ユニバーサルデザイン型の設備導入、省エネ効果の高い電気設備の導入	トイレの洋式化、EV設置、ICT対応等

4-4 維持管理の項目・手法等

長寿命化を図るため、修繕等の工事だけでなく、日常的・定期的な点検を実施し、建物を維持管理していきます。劣化状況等を把握し、効率的な修繕・更新を検討、計画に反映していきます。

点検種類		点検内容	頻度	担当者
日常的な点検		建物や設備の状況把握、清掃等	常時	施設管理者
定期点検	自主点検	建物や設備の劣化・破損状況の把握	3年に1回	施設管理者
	法定点検	各種法定点検	各種周期に準ずる	専門業者

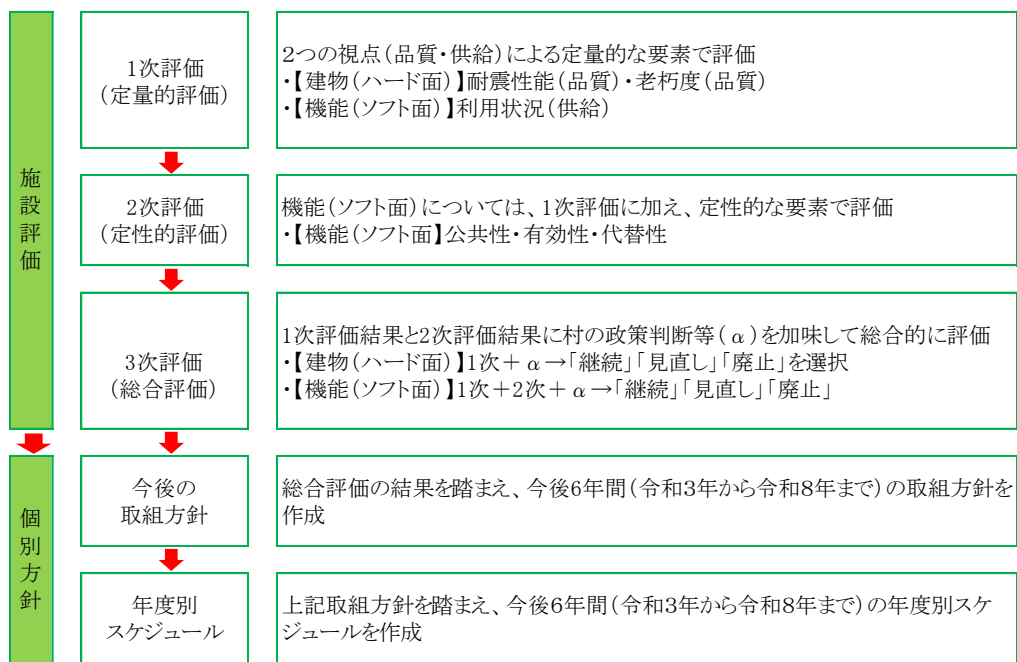
第5章 施設の評価（実施手順）

5-1 施設評価の流れ

公共施設等定量的な要素（１．耐震性能／２．老朽度／３．利用状況）を基に１次評価を実施し、次に定性的な要素（将来的な村民ニーズや代替施設の有無など）を勘案して２次評価を行います。最後に村の政策判断等を加味しつつ、「建物」と「機能」に分けて３次評価（総合評価）を決定します。

なお、施設評価については、状況に応じて適宜実施します。

【施設評価の流れ】



5-2 1次評価（定量的な要素による評価）

1次評価では、施設の定量的な要素（1. 耐震性能／2. 老朽度／3. 利用状況）について、分析を行い、下表①～④の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

(1) 評価項目と評価指標

施設が持つハード面（品質）とソフト面（供給）の2つの視点ごとに、評価指標を設定します。

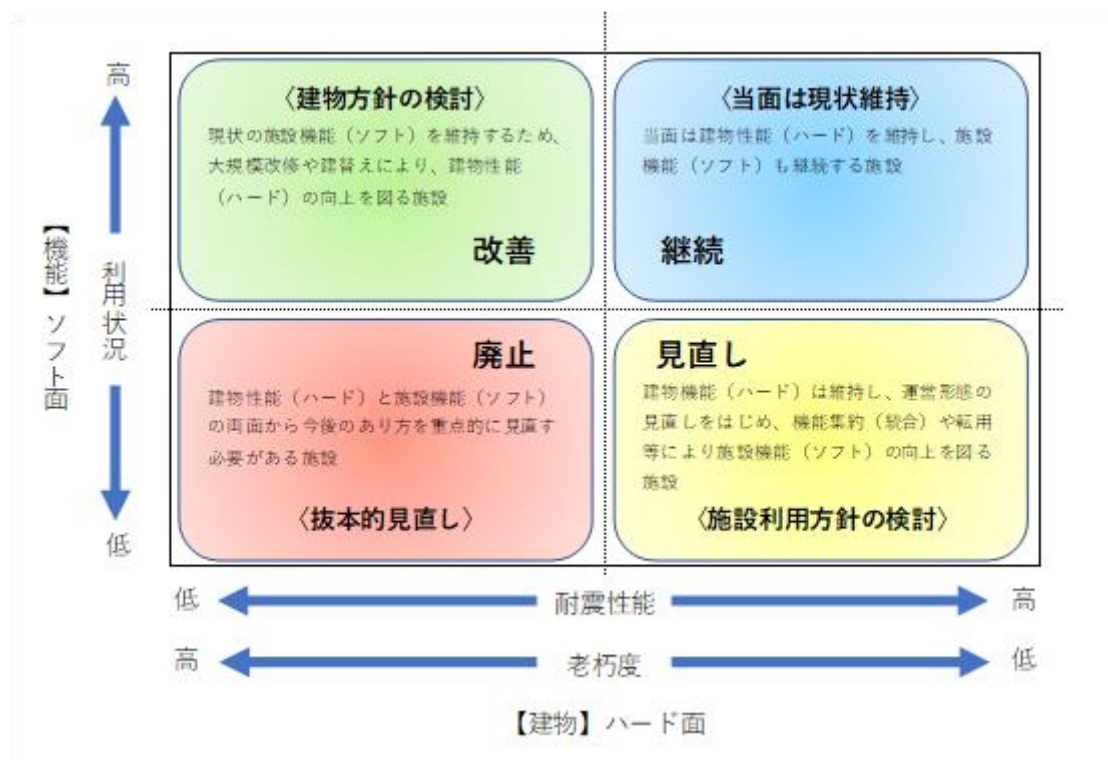
【評価項目と評価指標】

評価項目			評価指標
ハード面	品質	1. 耐震性能	①対象施設における耐震補強の実施割合
		2. 老朽度	②建築後の経過年数
			③劣化状況（劣化状況調査結果）
ソフト面	供給	3. 利用状況	④稼働率等（各施設の利用者数等）

(2)「建物（ハード面）」と「機能（ソフト面）」による2軸評価

下図の示すように、横軸に建物性能（ハード面）縦軸に施設機能（ソフト面）を設定した2軸分析により、各施設を評価します。

【2軸分析評価のイメージ】



5-3 2次評価（定性的な要素による評価）

量や数値では判断できない定性的な要素（公共性・有効性・代替性）について分析を行い、下表の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

【2次評価（機能）の評価指標】

評価項目	評価指標	
公共性	①	法律により設置が義務付けられている施設かどうか
有効性	②	施設の利用状況（稼働率等）が高いかどうか
	③	今後の少子高齢化・人口減少を踏まえ、利用状況（稼働率等）の増加が見込まれるかどうか
代替性	④	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できるかどうか
	⑤	維持管理・運営面で民間や各集落等を活用できないか

5-4 3次評価（総合評価）

上記2項目の評価結果に村の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて総合評価を最終決定します。

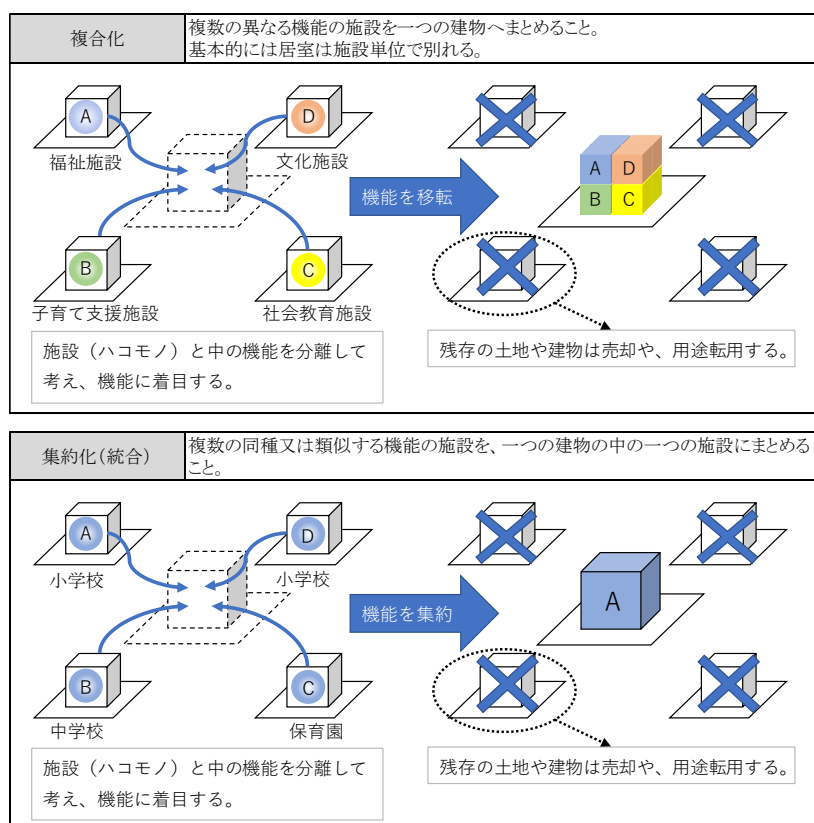
【総合評価の内容】

評価項目	評価結果	今後の主な取組手法
機能 (ソフト面)	継続	今後6年間は機能（サービス）の現状を維持する
	見直し	今後6年以内に他機能と複合化、集約化（統合・移転）、若しくは多用途へ転用又は6年以内にサービス内容を見直す
	廃止	今後6年以内に機能を廃止する
	検討	今後6年以内に機能の方向性を定める
建物 (ハード面)	継続	今後6年以内は必要な小修繕等を行いながら建物の現状を維持する
	改善	今後6年以内に耐震補強、部位改修、大規模改修、長寿命化改修又は建替に着手する
	廃止	今後6年以内に建物を廃止し、民間等へ貸付又は譲渡、解体する
	検討	今後6年以内に建物の方向性を定める

-----◆◆◆「建物」と「機能」について◆◆◆-----

下図のように、公共施設には「建物（ハコ）」とそれぞれの「機能（球体）」があり、それぞれを分離して考え、総合評価を行います。

【複合化及び集約化のイメージ】



第6章 評価結果及び改修計画

本章では施設ごとの現状と評価結果により今後の取組方針と年度別スケジュールを示します。

6－1 庁舎

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	栄村役場	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	RC	方針	村におけるサービスや災害等における拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。施設状況により大規模改修を検討する。							
2	秋山郷総合センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H8	24	W	方針	村におけるサービスや災害等における拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	改善	大規模改修	→	→	→	→	→	●
		新	-	-	方針	屋根・外壁等の劣化状況に応じて大規模改修工事を実施する。							

6－2 学校・保育園

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
3	栄小学校	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H3	29	RC	方針	今後も機能を維持する。保・小・中の今後の施設運営のあり方の研究を進める。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	保・小・中の今後の施設運営のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
4	秋山小学校	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S57	38	RC	方針	現在休校中。機能を維持しながら、今後のあり方について検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
5	栄中学校	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S52	43	RC	方針	今後も機能を維持する。保・小・中の今後の施設運営のあり方の研究を進める。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	済	済	方針	保・小・中の今後の施設運営のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
6	北信保育園	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S57	38	RC	方針	今後も機能を維持する。保・小・中の今後の施設運営のあり方の研究を進める。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	保・小・中の今後の施設運営のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
7	東部保育園	建築年度	経過年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	→	→
		S58	37	W	方針	現在休園中であり、今後のあり方について検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
8	秋山保育園(秋山郷総合センター内)	建築年度	経過年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	→	→
		H8	24	W	方針	現在休園中であり、今後のあり方について検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							

6-3 社会教育施設等

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
9	図書室(栄村役場内)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	RC	方針	栄村役場内に設置。利用者ニーズを把握しながら、村民が読書に親しむよう情報発信を行う。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
10	文化会館(栄村役場内)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	RC	方針	栄村役場内に設置。利用者ニーズを把握しながら、文化的利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	検討	改修	→	→	→	●	●	●
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
11	歴史文化館	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S35	60	W	方針	歴史文化の拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	済	済	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
12	農村広場管理棟	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H5	27	W	方針	学童クラブ施設としても利用している。利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
13	東部社会体育館	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S60	35	S	方針	指定避難所。利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	改善	長寿命化	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。施設状況により大規模改修を検討する。							
14	箕作集落センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H23	9	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
15	青倉地区集会所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H24	8	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
16	森地区集会所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H24	8	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

6-4 観光・レクリエーション施設

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
17	小赤沢休憩所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S60	35	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
18	上野原休憩所 (公民館1階部分)	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H9	23	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
19	野外レク施設管 理棟(栃川高 原)	建築 年度	経過 年数	構造	機能	検討	現状維持	→	→	→	→	●	
		H11	21	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	検討	現状維持	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
20	栃川台地休憩 所	建築 年度	経過 年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	→	→	●	
		H11	21	W	方針	以前から機能停止している。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	廃止	譲渡	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	老朽化等の状況により売却・解体を検討する。							
21	保養センター雄 川閣	建築 年度	経過 年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	●	
		S61	34	W	方針	今後の施設のあり方を検討する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	検討	検討	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
22	のよさの里宿泊 施設	建築 年度	経過 年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	●	
		S63	32	W	方針	今後の施設のあり方を検討する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	検討	検討	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							
23	トマトの国宿泊 施設	建築 年度	経過 年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	●	
		H元	31	RC	方針	今後の施設のあり方を検討する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	検討	検討	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	今後のあり方が決定するまでは、現状のまま適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果	取組手法	【年度別スケジュール】					
							R3	R4	R5	R6	R7	R8
24	北野天満温泉	建築年度	経過年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	●
		H7	25	RC	方針	今後の施設のあり方を検討する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	改善	改築・検討	→	→	●	→	●
		新	-	-	方針	令和5年度に温泉棟を改築する。						
25	野々海高原野外レク施設	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		S61	34	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	改善	改築	→	→	●	→	→
		新	-	-	方針	令和5年度に管理棟を改築する。						
26	苗場山自然体験交流センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H9	23	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
27	百合居温泉仮設浴場	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H9	23	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
28	さかえ倶楽部スキー場	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H9	23	RC	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。施設のあり方を検討する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
29	物産館	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H5	27	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
30	森宮野原駅交流館	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
31	絵手紙収蔵館	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H19	13	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
32	森駅前複合施設「絆」	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H27	5	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

6-5 医療・保健・福祉施設

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
33	診療所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S55	40	RC	方針	村の医療の拠点施設であり、今後も機能を維持する。老朽化もあるため施設の今後のあり方検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	-	-	方針	当面は適正な維持管理を行う。旧耐震基準の建物であり、耐震改修の実施や移転等を検討する。							
34	秋山診療所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H8	24	RC	方針	秋山地区の医療の拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
35	老人福祉センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S61	34	RC	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。築古施設であるため今後のあり方を検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
36	高齢者総合福祉センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H6	26	RC	方針	福祉避難所。利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	改善	大規模改修	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	屋根・外壁等の劣化状況に応じて大規模改修工事を実施する。							
37	高齢者生きがいセンター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H12	20	RC	方針	指定避難所。利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

6－6 消防施設

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
38	飯山消防署栄分署 (栄村役場内)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	RC	方針	今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

6－7 産業関係施設

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
39	農産物処理加工施設(トマト苑)	建築年度	経過年数	構造	機能	検討	検討	→	→	●			
		H元	31	RC	方針	現在ほぼ機能がない状態。集約化・転用など施設のあり方を検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	施設のあり方が決定するまでは、定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
40	農林産物加工所(中条)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H10	22	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
41	白鳥就業施設(新)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S61	34	S	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
42	菅沢農作業準備休憩所	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H7	25	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
43	菅沢堆肥センター	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H12	20	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
44	菅沢堆肥センター2号棟	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H20	12	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
45	平滝育苗施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●			
		H25	7	S	方針	貸付農業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	●			
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							
46	泉平育苗施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●			
		H25	7	S	方針	貸付農業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	●			
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
47	月岡育苗施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●			
		H25	7	S	方針	貸付農業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	●			
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							
48	大久保育苗施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●			
		H25	7	S	方針	貸付農業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	●			
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							
49	がんばろう栄村店	建築年度	経過年数	構造	機能	検討	検討	→	→	→	→	→	●
		H25	7	S	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後あり方を検討する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	検討	検討	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
50	穀類乾燥調製施設	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H26	6	S	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
51	木質チップ製造施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	→	→	●	
		H27	5	S	方針	貸付林業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							
52	農産物等販売施設	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H27	5	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
53	畜産共同利用施設	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	→	→	●	
		H27	5	S	方針	貸付農業用施設としての機能は廃止する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	→	→	●	
		新	-	-	方針	貸与期間満了後、現在の使用者へ譲渡							
54	貸工場	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H28	4	S	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も利用促進を図る。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

6－8 その他

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
55	内科医師住宅(新)	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H21	11	W	方針	今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
56	医師住宅歯科	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S53	42	W	方針	今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	-	-	方針	当面は適正な維持管理を行う。旧耐震基準の建物であり、改築や移転等を検討する。							
57	栄村役場重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H16	16	S	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
58	東部地区重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H19	13	W	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
59	秋山地区重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S56	39	s	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
60	横倉地区重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H1	31	s	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	0	0	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
61	横倉新重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S60	35	s	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
62	西部重機格納庫	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S56	39	s	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
63	西部スノーステーション	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H31	1	s	方針	除雪拠点施設であり今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
64	テニスコート管理棟	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H11	21	W	方針	倉庫として利用。今後も機能を維持する。							
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果		取組手法	【年度別スケジュール】					
								R3	R4	R5	R6	R7	R8
65	屋敷公衆トイレ (兼バス停)	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H25	7	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も機能を維持する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
66	切明公衆トイレ	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S54	41	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も機能を維持する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
67	苗場山公衆トイレ	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H6	26	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も機能を維持する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
68	北野・中野公衆 トイレ	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		H30	2	W	方針	利用者ニーズを把握しながら、今後も機能を維持する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
69	田舎暮らし体験 住宅	建築 年度	経過 年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●			
		S47	48	W	方針	田舎暮らし体験住宅としての機能は廃止する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	廃止	廃止	→	→	●			
		旧	-	-	方針	田舎暮らし体験住宅としての機能は廃止する。							
70	秋山郷保存民 家	建築 年度	経過 年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		S-25	120	W	方針	歴史文化施設として、今後も機能を維持する。							
		耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→	→
		旧	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

No,	施設名	建物情報			評価結果	取組手法	【年度別スケジュール】					
							R3	R4	R5	R6	R7	R8
71	秋山小教員住宅屋敷2号	建築年度	経過年数	構造	機能	廃止	廃止	→	→	●		
		S57	38	W	方針	当面の間、機能を維持する。秋山分校の状況により今後のあり方を検討する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	廃止	譲渡	→	→	●		
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
72	横倉教員住宅2戸建	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H25	7	W	方針	小中学校の教員住宅として今後も機能を維持する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
73	横倉教員住宅6戸建	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H25	7	W	方針	小中学校の教員住宅として今後も機能を維持する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
74	白鳥教員住宅5戸建	建築年度	経過年数	構造	機能	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		H25	7	W	方針	小中学校の教員住宅として今後も機能を維持する。						
		耐震基準	耐震診断	耐震補強	施設	継続	現状維持	→	→	→	→	→
		新	-	-	方針	定期的な点検・修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						

第7章 本計画の進捗管理

7-1 方針

今後、総合管理計画の方針や本計画における各施設の方向性に基づき、個別施設ごとに具体的な取り組みを行います。事務的な整理や整備手法などの検討や具体的な対策の実施にあたっては、対象施設に関連する住民・施設利用者・関係団体等との協議を行い、十分な調整と合意形成を図りながら進めます。

また、長寿命化や複合施設化、予防・維持保全の推進を行う施設については、実際の事業実施に際して財政状況との整合性を図り財政負担の平準化を図ります。

7-2 推進体制とフォローアップ

本計画の推進にあたっては、施設管理担当課において計画の着実な実施を図るとともに、栄村公共施設等総合管理推進本部において計画の進捗管理を行いながら、社会情勢やニーズの変化にあわせて計画期間中であっても随時計画内容の見直しを図ります。

また、日常の施設管理の質を向上するため定期的な巡回点検を行い不具合箇所の早期把握と対応を図ります。

栄村役場 総務課 企画財政係

〒389-2792 長野県下水内郡栄村大字北信 3433

電話 0269-87-3111 F A X 0269-87-3083